

症例5

- 30歳台 男性

- 主訴:不妊

- 現病歴:

3年間の不妊を主訴に来院。精液検査で無精子であった。無精子の原因検索のための陰嚢エコーで両側精巣に多発結節を認めた。

血小板数低下については特発性血小板減少性紫斑病と診断された。

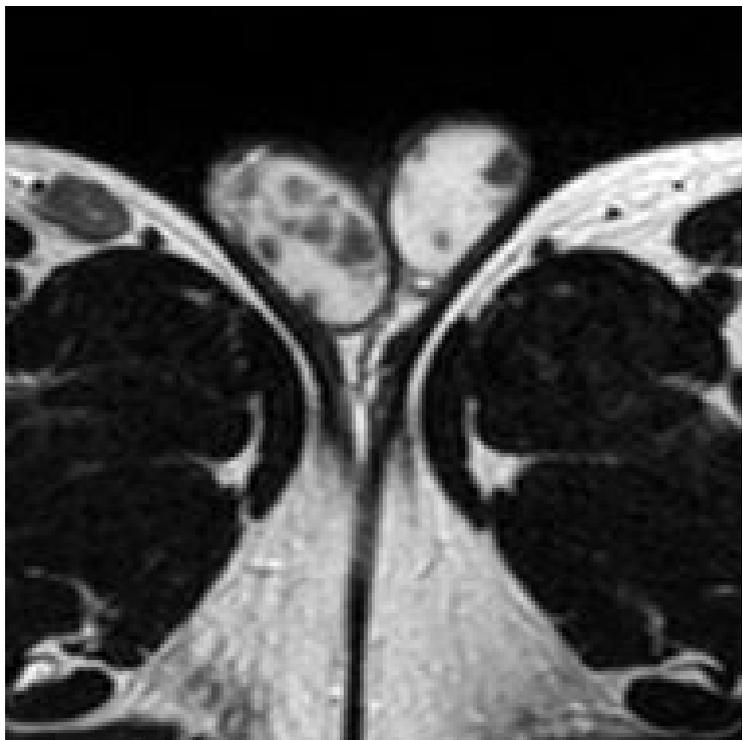
- 理学的所見:両側精巣は正常大, 精管はかろうじて触知する。精索静脈瘤は触知しない。

- 採血データ

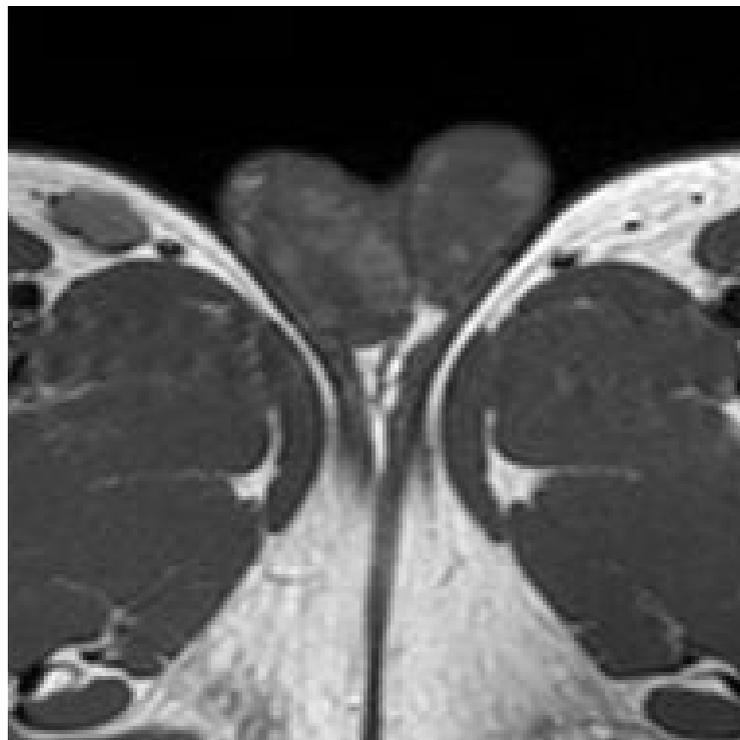
PLT:30 (x10³/μL) (基準値:148~339), その他の血算・電解質:正常,

CRP:0.56 (mg/dl) (基準値≤0.30), 黄体化ホルモン:1.2 (mIU/mL), 性腺刺激ホルモン:4.8 (mIU/mL), プロラクチン:14.6 (ng/mL), テストステロン:4.35 (ng/mL) (異常値は下線)

T2強調像 横断像



T1強調像 横断像



T2強調像 冠状断像

